

# ボールの特性レポート

## BALL REPORT



ボール名	FORGE FLARE		投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.470	△RG 0.055	●ピン	★PAP	✕CG	■バランスホール

**テストボール：FORGE FLARE**

フレアーの幅  インチ

PAPからピンとの距離 **4-1/2** インチ

表面加工  
 箱出し状態  
 加工  
 ペーパー  
 ポリッシュ  
 研磨剤

番

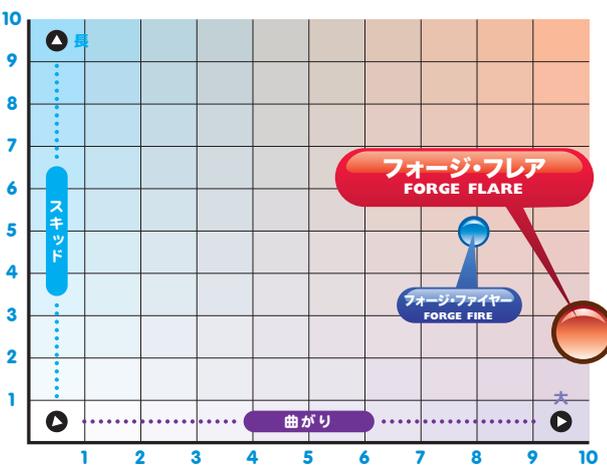
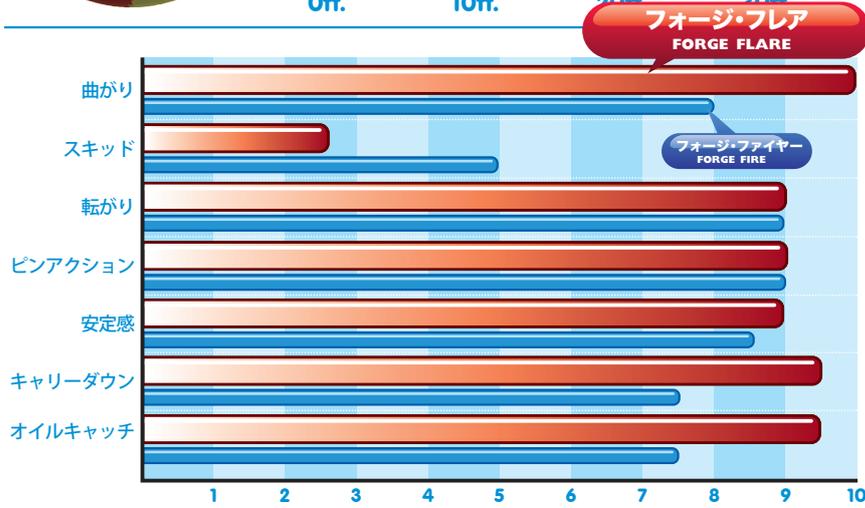
**比較対照ボール：FORGE FIRE**

フレアーの幅  インチ

PAPからピンとの距離 **4-1/2** インチ

表面加工  
 箱出し状態  
 加工  
 ペーパー  
 ポリッシュ  
 研磨剤

番



### ボールの評価

2019年に初代FORGEが発売され、FORGEはMOTIV社でミディアムヘビーの領域を担う代表的なブランドと位置づけられました。現在MOTIV社で軽めのスキッドとバックエンドの動き双方を出すカバーストックとしてInfusion Reactiveが主に使用される中、今回のFORGE FLAREはJACKALを中心としたキャッチ系で使用されているCoercion Reactiveの進化系のMXC (MaXimum Continuation)ソリッドリアクティブを打ち出し、オイルに対し比類なき強さを出す衝撃的な仕上がりをみせています。まず投球して一番に「今までのMOTIV社のボールの中で最もオイルに強いのではないか」と感じたことです。MOTIV社からのアナウンスの通り、「これまで作成された中で最強のSolidシェル」というのは紛れもなく、投球して想像以上のオイルを必要とするのがわかりました。さらに衝撃的なのは、これだけ手前のキャッチが強いのにしっかりとバックエンドの動きが出ていることで、出し戻しのラインでも十二分対応できるところが今までのキャッチ系のボールと比べたときに「桁違い」と感じたほどです。これだけキャッチが強いと先が緩くなる傾向はどのボールにも見られますが、「ひっくりかえる」ほどのイメージをもつことのできる性能はまれで、新しいCoercion MXC (MaXimum Continuation) Solid ReactiveとDetonatorコア、2000Grit LSS仕上げの組み合わせは現段階でMaxなパフォーマンスを提供できると確信しています。これぐらいのパフォーマンスがでるボールならば、ボールが走りすぎる方やキャッチ系でも先の動きを求める方、ヘビーなオイルでもパフォーマンスが出るスペシャルなボールを求める方には最適です。MOTIV社で発表はミディアムヘビーですが、十分ヘビーオイルに対応できる出来です。

### 特記事項

現行でMOTIV社最強のボールに仕上がっていて、キャッチと先の動きがでる夢のような仕上がります。キャッチと明確な奥の動きが今までのボールのイメージを変える性能です。